

活動名：第13回常葉カップフットサルフェスティバルU10

日程：令和7年1月18日（土）

会場：田村市常葉体育館

参加：4年生選抜 10名

帯同：設楽・貝和コーチ

結果：予選リーグ

VS 常葉SSS 3:0 ○

VS 芳賀SSS 1:1 △

VS ひらた 1:2 ●

VS 小野FC 2:1 ○ リーグ2位通過

三位トーナメント

VS 城西（会津若松市） 1:0 ○

第3位／10チーム中

報告：設楽

常葉SSSさん主催のフットサルフェスティバルU10に出場をしましたが、今回のU10のメンバーは喜多方フットサル大会に出場していないメンバーを対象として募りました。4年生は22名と大所帯のため、なるべく平等に試合経験を積んでほしいということから4年生全員出場ではなく分かれて出場しました。

参加者は10名でしたので、フットサル競技は5名で試合をするため、5名ごとの2チームにリフティング記録を確認しながら記録者が偏らないように2チームに振り分けました。

1日で終わる日程でしたが、4試合ができることから各チームから試合ごとにキーパーを1名ずつ選出し、各試合に決まったキーパーにならないように平等に担うように伝えました。

それぞれの5名チームは自分たちでミーティングをして、キャプテンやキーパーの出場する担当順も決めて、前半チーム、後半チームに分かれて試合に挑みました。

ディフェンス（守り）やオフense（攻め）のポジションも自分たちで決めました。

自分たちで各チームの取り決めをして、試合前にコーチから戦術的なことを以下のように伝えました。

○フットサルルールの説明と確認

○相手キーパーからのクリアランスの配球は奪うことを予測しておくこと

○キーパーからの配球を奪うと大きなチャンス（得点）に繋がること

○相手のコート内のキックインは直接ゴールを狙い、キーパー前には誰かが立って邪魔すること

○味方キーパーの配球は危険であるため、投げる場所は安全な場所へ配球すること

・・・etc

このように試合前の準備をしてそれぞれ計 5 試合に挑みました。

予選リーグの四試合は 1 位又は 2 位に入らないと順位トーナメントに出場できないため、少しでも多く試合ができることを目指しました。

前半チーム、後半チームはそれぞれに少ない時間を集中してプレーをしてくれました。特に個々で今の自分ができることをしっかり出してくれたことが良かったです。

諦めないプレーや人任せにしないプレー、やり切る姿勢が見られ、リーグ 2 位通過で 3 位決定トーナメントに出場することができました。

最後の試合は強豪チームの城西さんでした。一試合でも多くできることに満足していましたが、子どもたちは 3 位をしっかりと狙う気持ちで試合前に準備していることを感じました。

前半は 0:0、後半は残り 1 分まで 0:0 だったため、PK 戦に入ることもハーフタイムで予想していたので、5 名のキッカーは誰が行うかを決めたとこ、後半のチームでは 1 名しか居なかったことから、前半に出場したメンバー 4 名を残り 1 分で交代しようと動きました。ところが、今回の全試合で得点をしたかず君を交代で送り込んだ瞬間に得点をしたことで、一気に PK の様子が消えて、得点後にまたかず君をベンチに戻すような対応でバタバタしながら、1:0 で劇的な勝利でした。

子どもたちは優勝したかのように大喜びで、終わり良ければ全て良しといったような感動する終わり方で締めくくりました。

今回のメンバーはリフティングが苦手？な子たちだったので、サッカーの基礎技術も心配なところがありましたが、今できることをみんなが個々にしっかり出し切ったことが三位という入賞結果をもたらしたと思います。まだまだ伸びしろがある子どもたちなので、最後の帰りの挨拶でも伝えましたが、個々にリフティングをしっかり練習して、多い人数の仲間たちと切磋琢磨することで、全体練習を含め、みんなでレベルアップを図っていければと願っています。

保護者の方々もご家庭で子どもへの向上心を育む生活環境を与えていただければと思います。

次の大会は川俣とさいとう医院杯が同日に行われるため、2 つに分けて出場しますが、リフティング上位メンバーのチームに入れるように日々の練習を頑張りたいですね。

保護者の方々には朝早くからの送迎と会場で熱い応援を頂きありがとうございました。今後ともご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。また、主催の常葉 SSS さま、大変お世話になりありがとうございました。

コーチ：設楽



